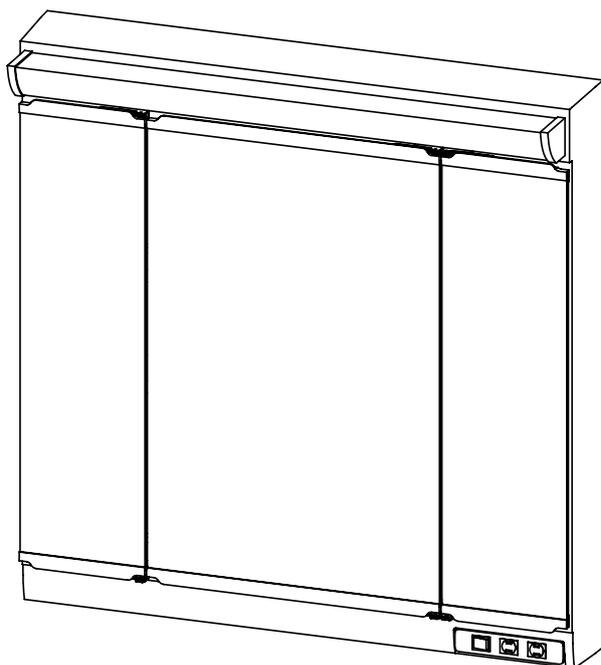


Takara standard

洗面ミラーキャビネット

取扱説明書 設置説明書

保証書付



取扱説明書

各部の名称	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	4
使いかた	4
お手入れのしかた	7
定期点検	8
こんなときは	9
仕様	9

設置説明書

設置される方へのお願い	...	10
取付寸法図	10
設置上のご注意	11
設置手順	12
点検・仕上げ	14
お願い事項	14
保証書	15
アフターサービス	16

このたびは、タカラスタンダード洗面ミラーキャビネットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お客様へ

- ◆この取扱説明書はミラーキャビネットについてのみ記載されています。
ご使用前に洗面化粧台に付属の取扱説明書と本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

設置される方へ

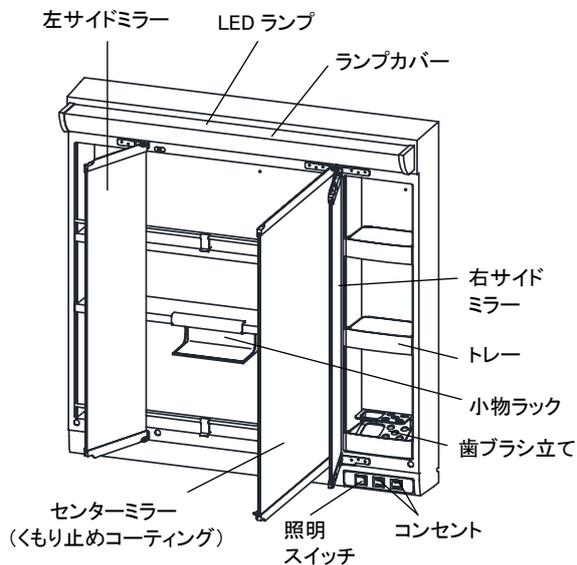
- ◆設置後は、洗面化粧台等の取扱説明書と共に、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

取扱説明書 (お客様へ)

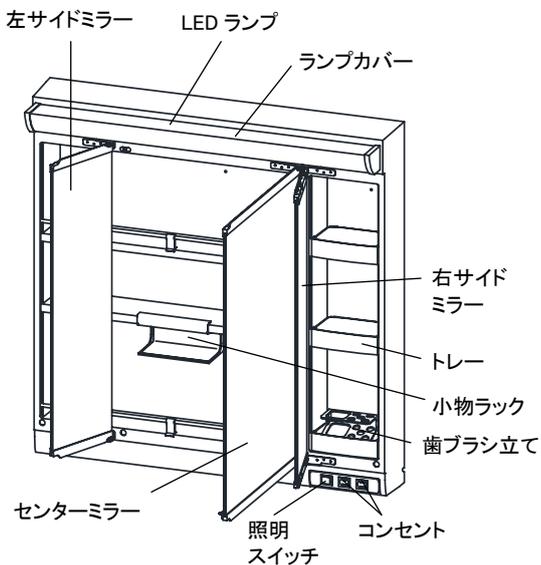
各部の名称

(図は製品の例示であり、実際の製品と異なる場合があります)

90cm 間口 三面鏡

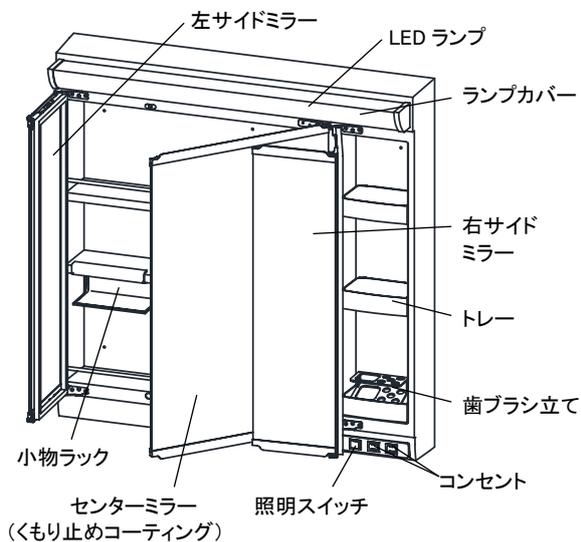


くもり止めコーティングタイプ



くもり止めなしタイプ

90cm 間口 両開き3面鏡



くもり止めコーティングタイプ

安全上のご注意

必ずお守りください

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保存してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



禁止

- 電源コンセントの表示容量(ワット)をこえる電気器具を使わない
発熱により、火災の原因になることがあります。
- スイッチ・コンセントに水をかけたり、濡れた手で触らない
感電や火災の原因になることがあります。
- 電源プラグにホコリがついたまま使用しない
電源コードが発熱して、火災の原因になることがあります。
- 電源コードを傷つけたり引っ張らない
感電、ショート、発火の原因となります。
- 電源コードを束ねたまま使わない
電源コードが発熱して、火災の原因となります。



禁止

- ミラー扉の丁番のすきまに、機器類のコードをはさまない
コードの切断により、感電・漏電・火災の原因になることがあります。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしない
火災や感電、ケガをするおそれがあります。
- 電源コンセント使用後は、必ず電気器具側のスイッチをOFFにしてからプラグを抜く
また電源コンセントを差し込んだままにしない
・長期間の繰り返しによってコンセント部が損傷し、通電不良になるおそれがあります。
・プラグ部にホコリがたまり、火災発生の原因になるおそれがあります。

注意



禁止

- ミラー扉や取っ手にぶら下がらない
扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。
- ミラー扉を大きく開けすぎない
扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。
- ランプカバーをはずしたまま使用しない
照明が割れてケガをするおそれがあります。
- 製品が破損したり、ガタついたり、取付がゆるんだ状態で使用しない
落下や破損部品によりケガをするおそれがあります。
- ミラーキャビネットの上に物をのせない
落下によりケガをするおそれがあります。
- 照明の点灯中や消灯した直後には、ランプに直接接触しない
やけどやケガをするおそれがあります。



禁止

- ミラー扉に手をついたり、もたれたり、たたいたり、引っ張ったりしない
鏡が割れてケガをするおそれがあります。
- ミラーキャビネットに物品類の取付固定はしない
落下による破損やケガをするおそれがあります。



必ず実行

- ミラー扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のねじを締め直す
扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。
- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼する
小さな部品の場合も、同様に修理を依頼する
そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこる可能性があります。

使用上のご注意

- キャビネットに湯水をかけない
変形・変質のおそれがあります。

- 棚板・小物ラックに過度に重い物や、偏って物を収納しない

- ・棚板や底板が変形するおそれがあります。
- ・棚板の許容重量は間口 10cm あたり 1kg 以下です。
- ・トレーの許容重量は 1.5kg 以下です。
- ・小物ラックの許容重量は 500g 以下です。

- 火がついたもの(タバコ・マッチ等)を置いたり近づけたりしない
コゲ跡がついたり、破損するおそれがあります。

- ミラー、キャビネットの近くにストーブを置いたり、ドライヤーの熱風を直接吹きつけない
変形・破損のおそれがあります。

- 化粧品(マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など)を、キャビネットや扉にこぼさない

こぼした時はすぐにふき取ってください。
変形・破損のおそれがあります。

- 直射日光を当てない
変色や変形のおそれがあります。

くもり止めコーティング仕様ミラーについて

- 日常のお手入れをする

ミラーが汚れると、くもり止め効果が落ちる原因になります。
5倍にうすめた台所用中性洗剤を用いてお手入れしてください。

- 浴室の蒸気を付着させない

急激に大量の蒸気が付着すると、くもることがあります。

- ミラー表面に市販のくもり止めを塗らない

くもり止め効果が落ちるおそれがあります。

- ミラー表面を強くこすらない

キズがつく原因になります。

- ミラーの端部にコーティングの凹凸がありますが、異常ではありません。

- ミラー表面に吸盤・シールなどを貼らない
はがすと付着跡が残り、くもる原因になります。

- かたい布やたわしなどでこすらない
キズがつく原因になります。

- うがい薬、毛染め剤などを付着させない

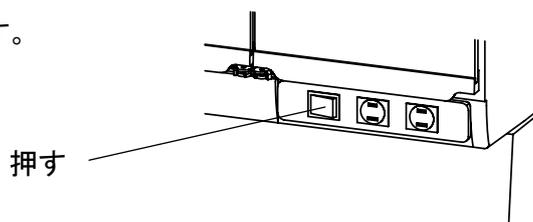
変色の原因になります。
付着した場合は、5倍にうすめた食器用中性洗剤で早急にふきとってください。

- 台所用中性洗剤は原液で使用しない
変色の原因になります。

使いかた

照明

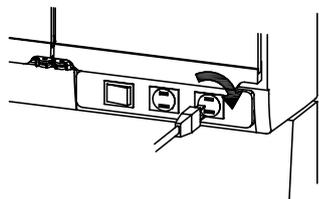
スイッチを押すと、照明がつきます。



コンセント

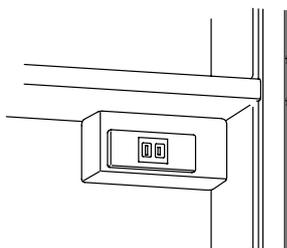
<外部コンセント>

- ①プラグを少し差し込みます
- ②右に 90° まわします
- ③最後まで差し込みます



<内部コンセント>

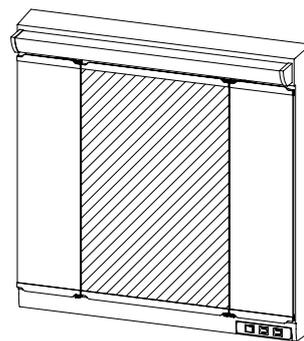
- ①まっすぐ差し込みます



※表示容量(合計 1300W)をこえる電気器具を使用しないでください。火災の原因になります。
※コンセントに電気器具のプラグを差し込んだままにしないでください。
ホコリがたまり、火災発生の原因になります。

くもり止めコーティングミラー（くもり止めコーティングタイプのみ）

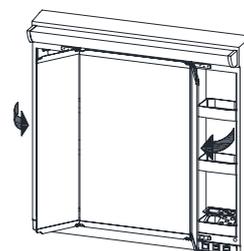
センターミラー表面に、くもりにくくするコーティングをしています。



ミラー扉

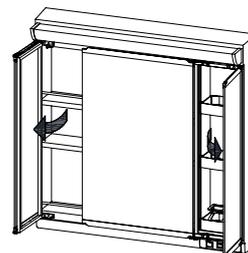
■合わせ鏡の使いかた

左右のサイドミラーを内側に開くと合わせ鏡になり、頭の後側などがチェックできます。



■両開きミラー扉の使いかた ※両開き3面鏡のみ

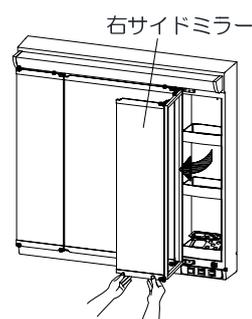
収納物を取り出しやすい方向にミラー扉が開きます。



■「せり出すミラー」の使いかた ※両開き3面鏡のみ

右サイドミラー下の両端をつかんで、手前に引き寄せます。

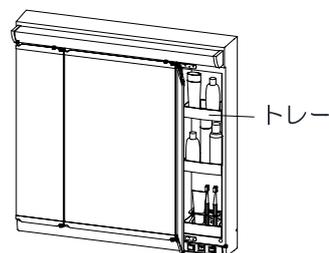
※左サイドミラーでは手前に引き寄せないでください。
左の方向にせり出しますので、壁とミラー扉が接触するおそれがあります。



トレー

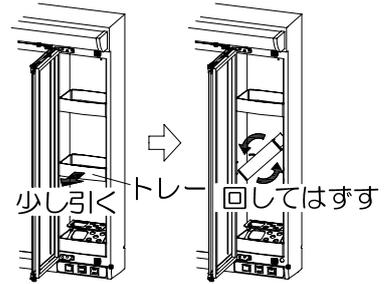
■トレーに物をのせる

※トレーに物を過剰にのせないでください。
トレーの許容重量は1.5kg以下です。



■トレーのはずしかた

トレーを少し引き、凸部を棚奥のスリットからはずします。
トレーを回し向きを変えて収納部から取出します。



■トレーの位置の変えかた

希望の高さのスリットに、トレーの凸部をしっかりと差し込みます。

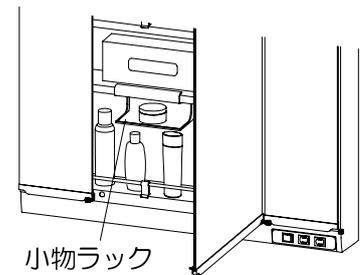
小物ラック

背の低い収納物上部のデッドスペースをいかして小物を置くことができます。

■小物ラックに物をのせる

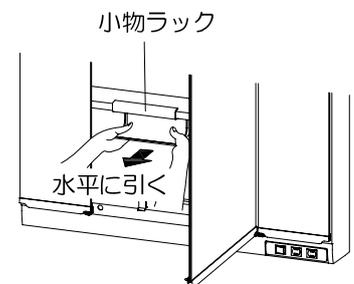
髭剃りやコンタクトケースなどの背の低い小物をのせます。

※小物ラックに物を過剰にのせないでください。
小物ラックの許容重量は 500g 以下です。



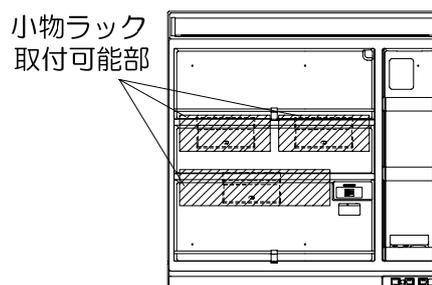
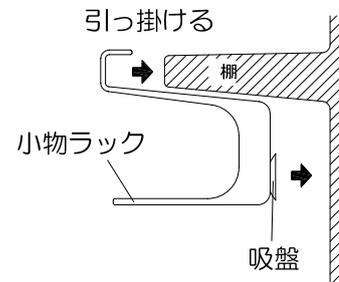
■小物ラックのはずしかた

両手で奥の方をしっかりとつかみ、水平方向に引っ張りはずします。



■小物ラックの取付けかた

取付けたい位置の上の棚に引っ掛け、吸盤を奥の面に水平方向にしっかりと押し付けてください。
※小物ラックは下図の範囲に取付可能です。



扉外し図

お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品にいためるおそれがあります。



キャビネット

- ・汚れがついたときは、水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。その後、水を含ませ固くしぼった布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ミラー

<センターミラー・サイドミラー共通>

汚れてしまったら

- ①水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②乾いた布でふき取ります。

汚れがひどい場合

- ①薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふいて汚れを取ります。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。

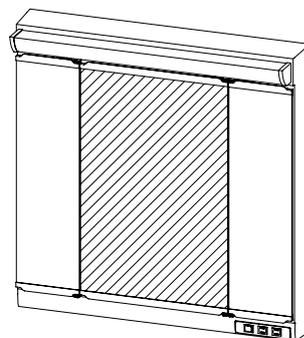
<センターミラー(くもり止めコーティング仕様)の場合>

センターミラー表面に、くもりにくくするコーティングをしています。

- ・コーティング面に水アカなどの汚れがつくと、くもり止め効果が低下します。月に一度、下記お手入れを行ってください。
- ・その他、ご使用中くもり止めの効果が低下してきたと感じられた場合にも、下記お手入れを行ってください。

お手入れ方法

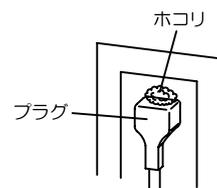
- ①5倍に薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽くふきます。
- ②水を含ませ固くしぼった柔らかい布で洗剤をふき取ります。
- ③乾いた布でふき取ります。



電源プラグ

- ・電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリをふき取ってください。

※プラグの部分にホコリがたまると、火災の原因になることがあります。



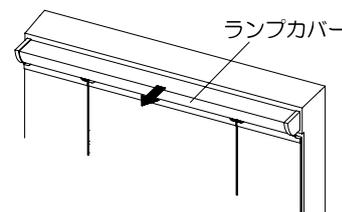
照明器具

- ①ランプカバーを手前に引いて取り外してください。
- ②柔らかい布で汚れをふき取ってください。

※必ずスイッチを切り、ランプが冷めてからお手入れしてください。

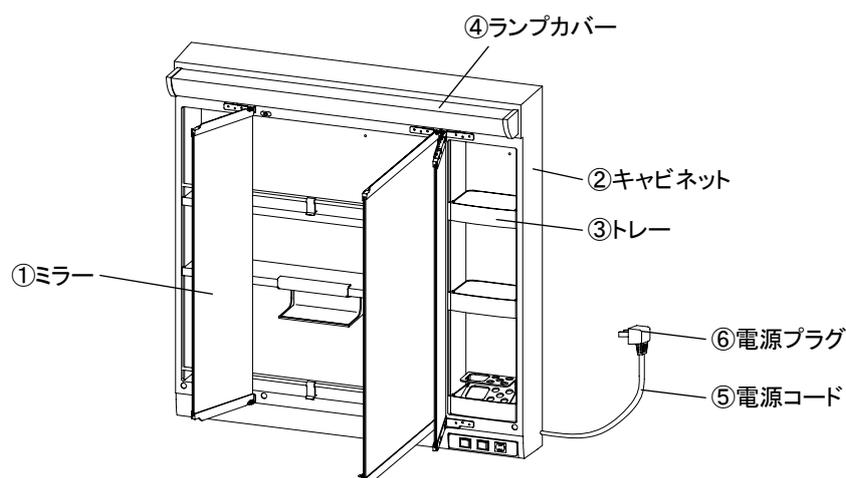
- ③ランプカバーを取り付けてください。

※ランプカバーにガタつきがないよう、確実に取り付けてください。



定期点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により安全上の支障をきたすおそれがあります。製品をより長く安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。



点検部位	このようなことはありませんか？	経年劣化により予想される危害・損害
①ミラー	ひび割れやカケがある	破損部接触によるケガ
	ガタついている	扉の落下によるケガ
②キャビネット	ひび割れがある	取付部品や収納物落下によるケガ
③トレイ	ひび割れがある	収納物落下によるケガ
④ランプカバー	ひび割れやカケがある	ランプカバー落下によるケガ
⑤電源コード	傷みや挟み込みがある	やけど・火災・感電
⑥電源プラグ	ほこりが付着している	やけど・火災・感電

こんなときは

お問い合わせや修理の依頼の前にご確認ください。

照明

現象	確認事項	処置
照明スイッチを入れても照明が点灯しない	停電ではありませんか。	通電するまでお待ちください。
	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
	ブレーカーがおちていませんか。	ブレーカーを復帰してください。

ミラー

現象	確認事項	処置
ミラーのくもり止めコーティング面がくもる	指定のお手入れ(P. 7参照)を行っていますか。	台所用中性洗剤を5倍に薄めて、やわらかい布で軽くふいてください。
	急激に大量の蒸気を付着させていませんか。	急激に大量の蒸気を付着させると曇ることがあります。
扉が傾いたり、扉がガタついたりする	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理を依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い求めの販売店または裏表紙記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

仕様

		3面鏡		両開き3面鏡
品番		SCU-90M3HYE タイプ	SCU-90M3HNE タイプ	SCU-90M3RHYE タイプ
製品寸法	間口(mm)	900		
	高さ(mm)	920		
	奥行(mm)	203		
本体		合成樹脂製		
ミラー		防湿塗装鏡		
くもり止め		くもり止めコーティング (センターミラーのみ)	なし	くもり止めコーティング (センターミラーのみ)
定格電圧		AC100V(50-60Hz)		
照明		LEDランプ 8W 昼白色(5000K)		
コンセント		3口(外2+内1):消費電力 合計1300Wまで		

設置上のご注意

設置前のご確認

- キャビネットの固定下地には、ネジ固定位置を中心に十分な強度を持つ厚み12mm、幅100mm以上の合板が貼られているか確認し、所定の付属ネジを使用して手順通り確実に行ってください。
(取付寸法図参照)
- 直結配線工事をされる場合は、あらかじめ電源ボックスを指定位置に設置しておいてください。
(取付寸法図参照。直結する屋内配線側電線には、VVFケーブルφ1.6または2.0単線が適します。)

必ずお守りください(安全上のご注意)

- 設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

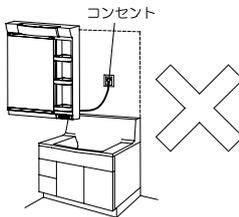
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

警告



禁止

- 交流 100V 以外の電源は絶対に使用しない
火災、感電の原因になります。
- コンセントはミラーキャビネットの裏側には設置しない
お手入れができない場所にコンセントを設けるとホコリがたまって絶縁不良になり、火災の原因になることがあります。
(トラッキング現象)
- 電源コードを束ねたまま使わない
電源コードが発熱して、火災の原因となります。



必ず実行

- ミラーキャビネットの設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行う
落下して、ケガをするおそれがあります。
- 電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行う
火災、感電の原因になることがあります。
- 定格 15A 以上のコンセントを単独で利用できるよう施工する
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。
- ミラーキャビネットの裏面にある電器配線を傷つけないように注意して設置する
火災、感電の原因になります。

注意



禁止

- 浴室内等の湿気の多い場所へ設置しない
・漏電により感電することがあります。
・製品が早く傷むおそれがあります。
- ミラーキャビネットや壁面固定用ネジにグリスや油類などを塗らない
壁面固定部の変質・劣化によりミラーキャビネットが落下して、ケガをするおそれがあります。
- 工具類等をキャビネットに落としたり当てたりしない
傷がついたり欠けたりするおそれがあります。
- 直射日光や殺菌灯があたる場所、高温になる場所への設置は避ける
・製品が変色するおそれがあります。
・製品劣化し、脱落する原因になることがあります。



必ず実行

- 仕上げ工事に使われる溶剤・洗剤・その他の薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって正しく使う
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。
- 設置完了後は、扉のガタつきや丁番のゆるみのないことを必ず確認する
使用中に扉が落下して、ケガをするおそれがあります。
- 梱包材の中には付属部品が入っているので入れたまま捨ててしまわないように注意する

設置手順

<洗面化粧台の設置順序>

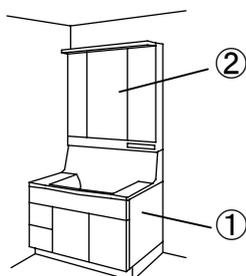
洗面化粧台の設置は下記の順序にしたがってください。

●ハイバックカウンター(人大カウンター)の場合

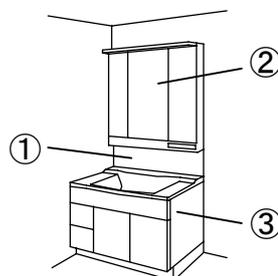
①洗面下台 → ②ミラーキャビネット

●フラットカウンター(人大カウンター)の場合

①ミラーパネル → ②ミラーキャビネット → ③洗面下台



ハイバックカウンター
(人大カウンター)



フラットカウンター
(人大カウンター)

※洗面下台(バックパネルを含む)・ミラーパネルの設置は、それぞれに付属している設置説明書にしたがってください。

下記の順序にしたがって設置作業をおこなってください。

(1) 付属部品の確認



(2) 直結配線工事

※直結配線工事をする場合のみ



(3) ミラーキャビネットの取付



(4) 同梱部品の取付



(5) 電源の接続

※直結配線工事をしない場合のみ

(1) 付属部品の確認

・付属部品が揃っているか確認してください。

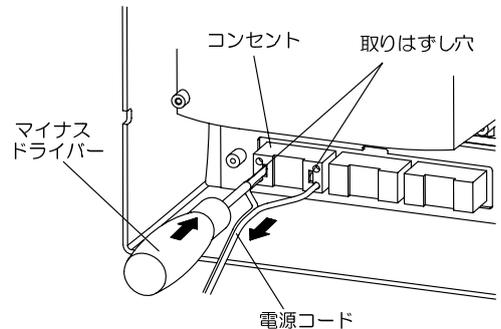
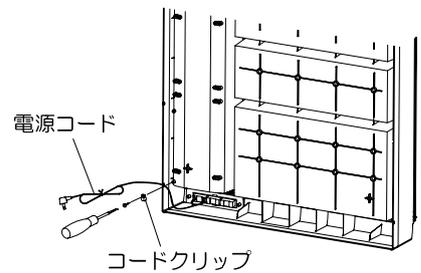
小物セット	取扱設置説明書	1部	
	皿タッピンネジ 4.5×60(壁面固定用)	7本	
	ネジキャップ	7個	
同梱部品	歯ブラシ立て(品番末尾が X、XT の機種は無し)	1個	
	小物ラック	1個	

(2)直結配線工事

※直結配線工事をする場合のみ

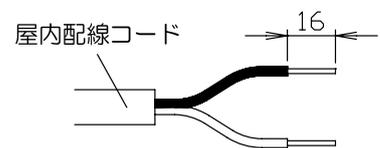
- ①ミラーキャビネット裏側の電源コードを固定しているコードクリップのネジをはずします。
- ②コンセントにつながっている電源コードをはずします。
マイナスドライバーをコンセントの取りはずし穴に押し込んで、電源コードを引き抜いてください。
電源コードをテープで固定しているタイプは、テープをはがして電源コードを取り除いてください。

※電源コードを引き抜く際、電源コード以外の配線と一緒に抜けないようにご注意ください。
またそれらの配線がしっかり差し込まれているか確認してください。
※電源コードを固定しているテープが電源コード以外も固定している場合は、電源コードのみを取り除いて再度貼付けてください。



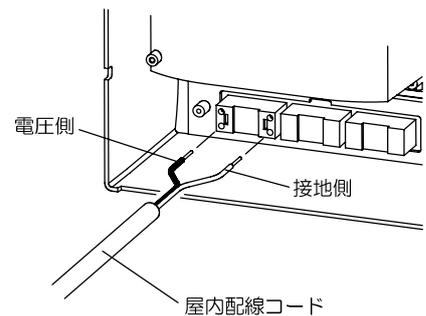
- ③屋内配線コードの先端の被覆を、コンセント裏面のストリップゲージ(16mm)にあわせてむきます。
(適合電線 VVF ケーブルφ1.6 または 2.0 単線)

※屋内配線コードの被覆は、適正量むかないと接触不良やショートのおそれがあります。
※配線加工は、必ず「有資格者」が行ってください。



- ④コンセントの接続穴に屋内配線コードをしっかりと差し込みます。

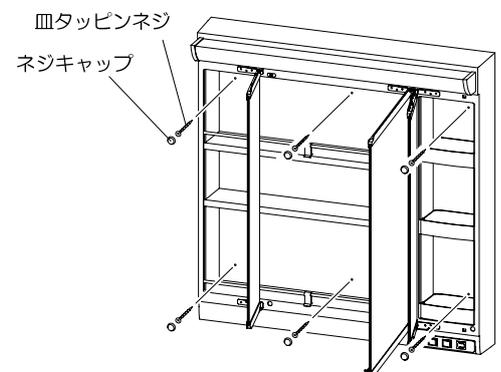
※屋内配線コードの被覆は、極性に注意して導体が露出しないようにコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
※屋内配線を差し込んだ後、一度引っ張り接続の確認をしてください。



(3)ミラーキャビネットの取付

- ①固定位置を決めます。
- ②ネジ(壁面固定用)で壁面に固定します。
- ③ネジ部にキャップをはめます。

※ゆがんだ壁面に固定すると、鏡がゆがみますので、壁面との間に当て木などをあてて修正してください。
※電源コードまたは屋内配線コードをミラーキャビネットと壁面の間、特に固定用穴位置にはさむことのないよう注意してください。



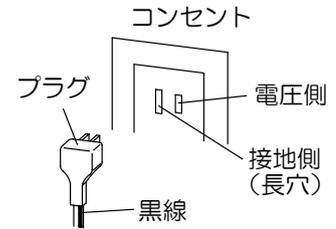
(4)同梱部品の取付

- ・歯ブラシ立てを下のトレーに置きます。 ※品番の末尾が X、XT 付きの機種以外
- ・小物ラックを棚に取付けます。
取付方法は P6 参照

(5)電源の接続

※直結配線工事をしない場合のみ

- ・電源プラグをコンセントにしっかり差ししてください。
- ・電源コードの黒線が入っている側の刃を、電圧側に差ししてください。



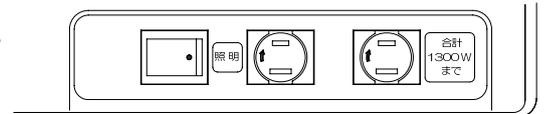
点検・仕上げ

●安全点検

- ・取付部材がしっかり固定されているかを確認してください。
- ・ミラーキャビネットの本体を引っ張り、ネジの抜けやガタツキが無いか確認してください。
- ・扉の傾き、がたつきや丁番のゆるみがないことを確認してください。

●試運転

- ・照明スイッチを ON にして、照明が点灯することを確認してください。
確認が終わったらスイッチを OFF にしてください。



●仕上げ

- ・設置時に製品が汚れた場合は、水を含ませ固くしぼった柔らかい布で軽くふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませ固くしぼった布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて、製品内部に収納してお引き渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

保証書

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	TEL	()
販売店	(印)	
	TEL	()
お買上日	年 月 日	

品名	洗面ミラーキャビネット
保証期間	お買い上げ日から 1年間

- ・本保証書は、当社の洗面ミラーキャビネットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (2) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (3) 鉄分などによるもらいサビ、及び水滴の放置などによる汚れの付着、損傷
 - (4) メーカーが定める設置説明書に基づかない設置、専門業者以外による移動、分解等に起因する不具合
 - (5) お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (6) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
 - (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境に起因する不具合
 - (8) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - (9) 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - (11) 異常電圧、指定外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び破損
 - (12) 水栓金具において、砂やゴミ等の異物流入による不具合
 - (13) 温泉水、井戸水などによって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - (14) 凍結に起因する不具合
 - (15) 本書の提示がない場合
 - (16) 本書にお客様名、販売店名、お買い上げ日の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合
 - (17) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

アフターサービス窓口

 **0120-557-910**

受付時間 9:00～18:00(土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)
※PHS・携帯電話・IP電話などで一部通話できない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1)製品品番 (ミラー扉裏側、もしくは収納内側面の定格ラベルに表示しています。)
- (2)異常の状態
- (3)ご購入年月日
- (4)お名前・ご住所・お電話番号

●修理について

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

■インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

タカラスタンダード お客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

<修理のご依頼>

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

<よくあるご質問>

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

<消耗品・小物のご注文>

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

<掲載品目例>
・ランプカバー ・トレイ ・キャッチ など

●廃棄について

この製品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL 0120-557-910

12000941

7A-1

トリセツセツ SCU90HYE(1)